

科目名	農業情報処理	単位数	2単位	学科・学年	森林総合科 2年																																																			
使用教科書	農業情報処理	実教出版	副教材等	日本語ワープロ検定試験・情報処理技能検定試験 模擬問題集 日本情報処理検定協会																																																				
学習目標	<p>社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解し、情報処理に関する知識と技術を学習すると共に、情報及び情報手段を活用する能力と態度を育てます。特に、基礎的分野を学習し、コンピュータを使う技術だけではなく、名称や特質、危険性など基本を総合的に学習します。</p> <p>以下のような学習活動を通じて、皆さんに目指してほしい学習目標は次の通りです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ハードウェアやソフトウェアの名称、通信ネットワークに関する知識を学び、その取り扱いの難しさを知る。 2 実際に文章や表を作成する。 																																																							
学習評価	<p>○ 次の四つの観点に基づき、学習内容のまとまり（定期考査までを学習のひとまとまり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 25%;">①関心・意欲・態度</td> <td colspan="4">情報を収集・処理及び活用することに関心を持ち、意欲的に取り組むとともに実践的な態度を身につけようとしている。</td> </tr> <tr> <td>②思考・判断・表現</td> <td colspan="4">情報の収集から発信までを最適な処理ができるよう適切に判断し、情報と技術を活用する実践的な能力を身につけている。</td> </tr> <tr> <td>③技能</td> <td colspan="4">情報の収集、処理及び活用に関する基本的・体系的な技術を身につけ、結果や考察などを正確に表現することができる。</td> </tr> <tr> <td>④知識・理解</td> <td colspan="4">情報の収集、処理及び活用に関する基本的、体系的な知識を身につけ、情報の意味及び情報手段の仕組みについて理解している。</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">  </td> <td>評価方法\観点</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>学習状況の観察</td> <td>◎</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>授業態度</td> </tr> <tr> <td>発表</td> <td>○</td> <td></td> <td>◎</td> <td></td> <td>発言</td> </tr> <tr> <td>提出</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>◎</td> <td>授業プリント・問題集</td> </tr> <tr> <td>定期考査</td> <td></td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>定期テスト</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">※表中の◎は観点の中でより重視するところです。</p>					①関心・意欲・態度	情報を収集・処理及び活用することに関心を持ち、意欲的に取り組むとともに実践的な態度を身につけようとしている。				②思考・判断・表現	情報の収集から発信までを最適な処理ができるよう適切に判断し、情報と技術を活用する実践的な能力を身につけている。				③技能	情報の収集、処理及び活用に関する基本的・体系的な技術を身につけ、結果や考察などを正確に表現することができる。				④知識・理解	情報の収集、処理及び活用に関する基本的、体系的な知識を身につけ、情報の意味及び情報手段の仕組みについて理解している。					評価方法\観点	①	②	③	④		学習状況の観察	◎	○			授業態度	発表	○		◎		発言	提出	○	○		◎	授業プリント・問題集	定期考査		◎	◎	◎	定期テスト
①関心・意欲・態度	情報を収集・処理及び活用することに関心を持ち、意欲的に取り組むとともに実践的な態度を身につけようとしている。																																																							
②思考・判断・表現	情報の収集から発信までを最適な処理ができるよう適切に判断し、情報と技術を活用する実践的な能力を身につけている。																																																							
③技能	情報の収集、処理及び活用に関する基本的・体系的な技術を身につけ、結果や考察などを正確に表現することができる。																																																							
④知識・理解	情報の収集、処理及び活用に関する基本的、体系的な知識を身につけ、情報の意味及び情報手段の仕組みについて理解している。																																																							
	評価方法\観点	①	②	③	④																																																			
	学習状況の観察	◎	○			授業態度																																																		
	発表	○		◎		発言																																																		
	提出	○	○		◎	授業プリント・問題集																																																		
	定期考査		◎	◎	◎	定期テスト																																																		
履修上の注意	<p>○ 評価につきましては定期テスト、実技、提出物の状況が総合的に考慮されます。毎時間を大切にしてください。</p> <p>○ コンピューターの取り扱い方を基本から学びます。一人一人の到達度を考えながら評価しますので、特にご家庭にコンピュータを用意する必要はありません。また、必要であれば補習等、随時行っています。</p> <p>○ ワープロ検定試験、情報処理検定試験を受験し、資格を取得することができます。また、合格の際には調査書等にも記載することができますので、積極的に取り組んで下さい。</p>																																																							

学期	月	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学 習 活 動 (評 価 方 法)
1 学期	4	情報処理機器の名称と特性	4	・基本的な名称を学習し、コンピュータの仕組みを学びます。	<p>年間を通じて次の学習活動を行います。</p> <p>【学習状況の観察】 授業展開の中で、その時々学習目標に対応した発言、また、技術を習得しようとする積極的な態度が見られるか。</p> <p>【提出物】 ノートが毎回きちんと整理して書かれているか。また、プリントなどの提出物が期日までに提出されているか。</p> <p>【定期考査】 指定された範囲の学習を自らが行うことができたか。また、授業内容を正確に理科史、知識として身に付いているか。</p> <p>【その他】 出席状況などを総合的に判断します。</p>
	5	コンピュータの基本操作・注意点	8	・コンピュータ取り扱いに必要な基本的ルールを知ります。	
	6	Wordを利用した文章の作成	16	・文字の移動やカット、ペーストなど、よく使われる技術を検定試験の内容にそって学習します。	
	7	試験範囲の復習	2	・復習プリントで試験範囲の内容を確認します。	
2 学期	9	表計算ソフトウェアに関する知識	3	・表の名称や基本的な関数、グラフの種類などを学習します。	
		関数の設定方法	3	・基本的な関数をプリントで学習することにより、関数の考え方を理解します。	
	10	Excelを利用した表の作成	16	・問題集やプリントで学習した内容を実践し、コンピュータの活用方法を知ります。	
	11 12	試験範囲の復習	2	・復習プリントで試験範囲の内容を確認します。	
3 学期	1 2	情報処理検定	14	・情報処理検定の内容を学習し、実践することにより、データの読み取り方を学習し、分析方法を学びます。	
	3	試験範囲の復習	2	・復習プリントで試験範囲の内容を確認します。	
			70		